

会期 / 2018年4月1日(日)～5月20日(日) 開館時間 / 10時～16時  
日曜・祝日休館(4月1日(日)、4月8日(日)、5月20日(日)は特別開館日) 入館料 / 無料  
場所 / 関西大学博物館特別展示室(関西大学千里山キャンパス 簡文館内)

関西大学博物館 2018年度春季企画展

# 山本竟山の

# 書と学問

湖南・雨山・鉄斎・南岳との文人交流ネットワーク

此得者無

崔鐵畧戸語  
梅花盃

内藤湖南

長尾雨山

富岡鉄斎

藤澤南岳



山本竟山像

不讀  
五千



関西大学博物館  
Kansai University Museum

関西大学東西学術研究所  
The Institute of Oriental and Occidental Studies KANSAI UNIVERSITY

# 山本竟山の書と学問

## 湖南・雨山・鉄斎・南岳との文人交流ネットワーク

書家の山本竟山（1863-1934）とその周辺の展示会を関西大学博物館で実施することになった。本展示会は、1913（大正2）年に京都で開催された「蘭亭会」に発起人として参加し、東アジアの学芸的伝統を担った書家の竟山および彼と親交のあった歴史家の内藤湖南（1866-1934）、書画家の長尾雨山（1882-1942）および文人画家の富岡鉄斎（1837-1924）の足跡を関西大学から世界に向けて発信することを目的とする。

2013（平成25）年には関西大学の博物館と図書館で、「大正癸丑蘭亭会百周年（おおさか）記念」展を開催し、書や絵画や文房具、書簡などを展覧して内外の高い評価を得た。

今回の企画では、「山本竟山の書と学問-湖南・雨山・鉄斎・南岳との文人交流ネットワーク-」と題して、本学図書館が所蔵する内藤湖南文庫に含まれる竟山関係の資料、山本家に遺存する資料および京都国立博物館・鉄斎美術館の関連資料を調査研究し、それらの名品を一堂に展覧する。また、本学のルーツである泊園書院との関係で、1913（大正2）年の蘭亭会に発起人の一人として参加した藤澤南岳の事績をも顕彰したい。



王震・吳昌碩合作「山本竟山肖像」  
（王震・何汝穆・吳昌碩題贊）



不讀五千卷書者無得入此室（扁額）

### — 関連催事 — シンポジウム

## 山本竟山の書と学問

### — 湖南・雨山・鉄斎・南岳との文人交流ネットワーク —

2018年4月28日（土）  
10:00~17:00

**会場**  
関西大学 梅田キャンパス  
KANDAI Me RISE  
8Fホール

#### 申込方法

- ※要事前申込 ※4月20日（金）締切
  - 参加を希望される方は件名を「山本竟山シンポジウム」とし、
  - ①氏名（漢字・ふりがな）
  - ②連絡先（住所・電話番号・E-mailアドレス）
  - ③所属先（勤務先もしくは学校名）
- を明記のうえ、E-mailもしくはFaxにて下記の申込先までご連絡ください。  
※個人情報、本シンポジウムおよび今後のご案内にのみ使用させていただきます。

#### 申込先

**関西大学東西学術研究所**  
E-mail: touzaiken@ml.kandai.jp  
TEL:06-6368-0653 FAX: 06-6339-7721



## 関西大学博物館

Kansai University Museum

関西大学千里山キャンパス 簡文館内  
〒564-8680 大阪府吹田市山手町 3-3-35  
TEL: 06-6368-1171 FAX 06-6388-9928  
[HP] <http://www.kansai-u.ac.jp/Museum/>  
[E-mail] [hakubutsukan@ml.kandai.jp](mailto:hakubutsukan@ml.kandai.jp)

■アクセス/  
阪急千里線「関大前」駅下車 徒歩10分  
※お車でのご来場はご遠慮ください。